

3年ぶりに あしや喜楽苑ギャラリーで作品展をさせていただく
八木美幸です。

今回も新聞を使った作品を展示致します。私のアート歴は 震災後
仕事以外に何か... と小さなはがきに描く水彩画から始まりました。

今のような形態で作品を作り始めたのは8年ぐらい前からです。

新聞の一面を使った写真広告、カラフルなイラスト広告...。捨てて
しまうのがもったいなくて 溜めていました。

ある時、犬の散歩用に折り畳んで箱に入れていた新聞を見てハッと
しました。折り畳んだ新聞の背が 綺麗に揃って模様になっていま
した。これを利用して何か作れないかなと 試行錯誤して現在の作
品作りの形態になりました。

パーツは毎日少しずつ作り置きといて いざ作品の構想がまとまっ
たら それを使って仕上げていきます。

今回は地球環境に不可欠な「緑」、私の大好きな色「緑」をテーマに
作品を作りました。

新聞のパワーを存分に発揮できる作品を作れたらと願っています。

新聞の変身を楽しんでいただけたら幸いです。

八 木 美 幸

あしや喜楽苑ギャラリーご案内

八木美幸作品展

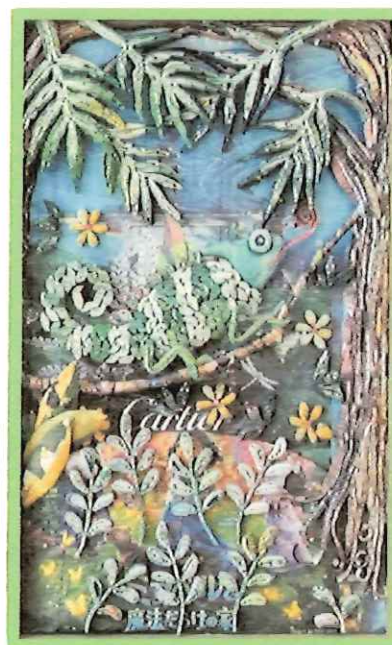
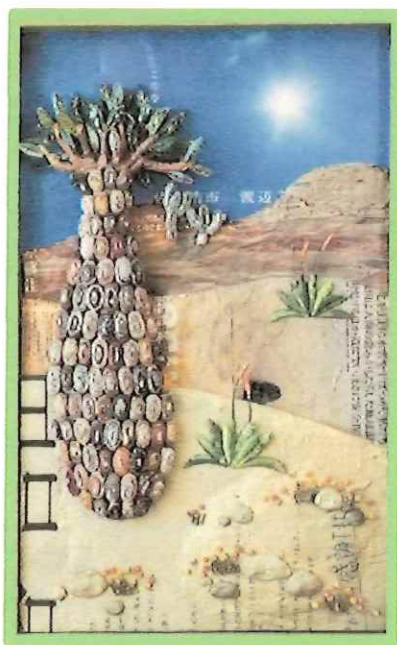
「古新聞 de Art ～ 緑のある風景」

2025年6月2日(月)～6月29日(日)会期中無休

10:00～17:00 最終日は午前中まで



前回 喜楽苑ギャラリーで作品展をさせていただいてから 3年が経ちました。紙の新聞が衰退していく感は否めない昨今です。とはいえ 紙の新聞の可能性は無限大です。記事を読み、写真を楽しみ、物を包み、丸めてクッションに使う...等。 そして「アート」になる!!
今回は私の好きな“緑”をテーマに作品を作りました。 「新聞の変身」を楽しんでいただければ嬉しいです。



社会福祉法人きらくえん
あしや喜楽苑ギャラリー



福祉は文化

〒659-0043

芦屋市潮見町31-1

TEL: 0797-34-9287

FAX: 0797-34-9292

<http://www.kirakuen.or.jp>

高齢者総合福祉施設

入場無料



バス101番・106番・111番は「あしや喜楽苑前」下車、横断歩道を渡り 海側の土手を南へ徒歩5分 それ以外の阪神芦屋経由のバス番号は「シーサイド西口」下車、横断歩道を渡り 海側の土手を南へ徒歩7分